

出張医学教育FD(安曇総合病院)

【日時】 平成25年11月12日 18時00分～18時30分

【場所】 安曇総合病院

【参加人数】 22名

【内容】

○卒前クリニカルクラークシップの現状

- ・見学型臨床実習(ポリクリ)と参加型臨床実習の違い等

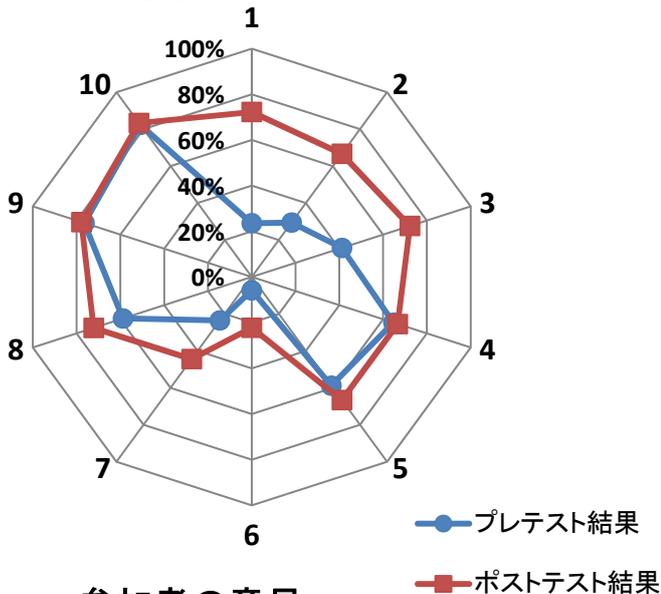
○信州大学における今後の臨床実習

- ・150通りの選択肢からなる参加型臨床実習について
- ・学生が行うことのできる医行為について

○DVD映像で見る参加型臨床実習

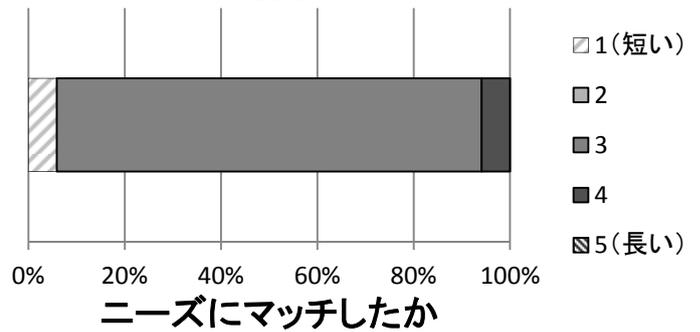


医学教育についての理解度

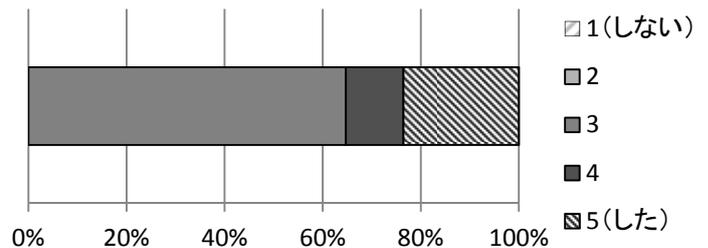


参加者の意見

時間



ニーズにマッチしたか



FDで分かったこと	FDで疑問が残ったこと	ご意見
学生教育の重要性がわかりました。以前と臨床実習の在り方、教育システムの変革。(複数意見)	初期研修医との指導の違い。 「医学教育認証」の意味がわかりにくい。	昔はのんびりしていたものだ…と思いました。教育することは自分の考えをまとめることにもなる。
学生にやらせて良いことの範囲。	医療チームの関わり。	期待に応えるには、病院自身のマンパワーが少なすぎる。
学生の求められていることは、研修医に準じたものであるな、と感じた。	学生の評価に関して重要な点であるコミュニケーション能力について重視しているのか。	
外病院での実習を増やす方向になること。		
学生には危ない行為はさせない。裁判で訴えられるような行為はさせない。		
国際標準に合わせた教育の必要性。		